

# 年長きいん組

こんなことをしているよ！！

園庭で体を動かすことが大好きな子ども達。年中の時は円形転がしドッジを楽しんでいましたが、年長になり、方形の投げるドッジボールを楽しんでいます。

## ドッジボール



「こっち、こっち〜！」

「当たらないように  
逃げよう！」

「誰に当てようかな？」「〇〇ちゃんにする？」「よーし！いくぞ！」

「キャッチできるかな。  
ドキドキする！！」

「トントン、せーの それ！」  
「遠くに飛んで行け〜！」



「あそボール」でボールの投げ方を教えてもらったこともあり、ボールを友達に当てようと狙って投げる姿が見られてきています。ドッジボールの片手投げは難しい子もいますが、繰り返し楽しむ中で投げる力につなげていきたいと思います。



# どんぐり転がし

園外保育で拾ってきたどんぐりを使って、どんぐり転がしを作りました。金づちとくぎを使い、ちょっと「ドキドキ！」した子もいましたが、さすが年長さん！安全に気を付けて使う事ができています。

「どこに、釘を打とうかな。」  
「この辺がいいかな〜。」  
「指を打たないように、気を付けよう！」

「私も入れて！」  
「近いと危ないから、ちょっと待っててね！」  
「うん！分かった！」



「ドキドキするけど  
楽しいな！！」



「どこに転がっていくかな？」  
「○とか×とかつけたら、おもしろそうじゃない？」  
「いいね！やってみよう！」  
「あ！○にいった！やったー！」



釘の数が少ないうちは真っすぐ転がることが多く、釘を増やせばいいと気付いた子ども達。協力して釘を増やすと、どんぐりの転がり方に変化が見られ、更に面白くなりました。○や×を書いた紙をつけたことで、一喜一憂しながら何度も楽しんでいきます。子ども達の気付きや関心が、遊びの盛り上がりや学びにつながっています。